

港湾陸閘にかかると自動閉鎖システムの一部運用開始について

1 目的・経緯

東日本大震災において、水門、陸閘の閉鎖作業に従事した水防団員の方々
 が被害に遭った状況等を踏まえ、本県では、津波注意報や津波警報等の発表時に
 現地で人が操作することなく、安全かつ迅速、確実に水門、陸閘を自動で閉鎖
 するシステムを整備してきました。

今回、港湾陸閘にかかると一部の自動閉鎖施設が完成したことから、運用を開
 始します。

2 運用開始施設について

運用開始年月日：令和2年6月12日（金）

運用開始地区・施設数：6地区23基

港湾名	地区	エリア	運用施設数	施設区分
気仙沼港	朝日	朝日	2	陸閘
女川港	大石原	女川4	1	陸閘
仙台塩釜港 (塩釜港区)	中の島・貞山通地区	塩釜3	1	陸閘
		塩釜4	5	陸閘
		塩釜5	8	陸閘
	東宮・代ヶ崎浜	七ヶ浜2	1	陸閘
	代ヶ崎浜	七ヶ浜4	1	陸閘
	花渚浜・吉田浜	七ヶ浜5	4	陸閘
	6地区	8エリア	23基	

※エリア：1つの制御局で受け持つ単位区域

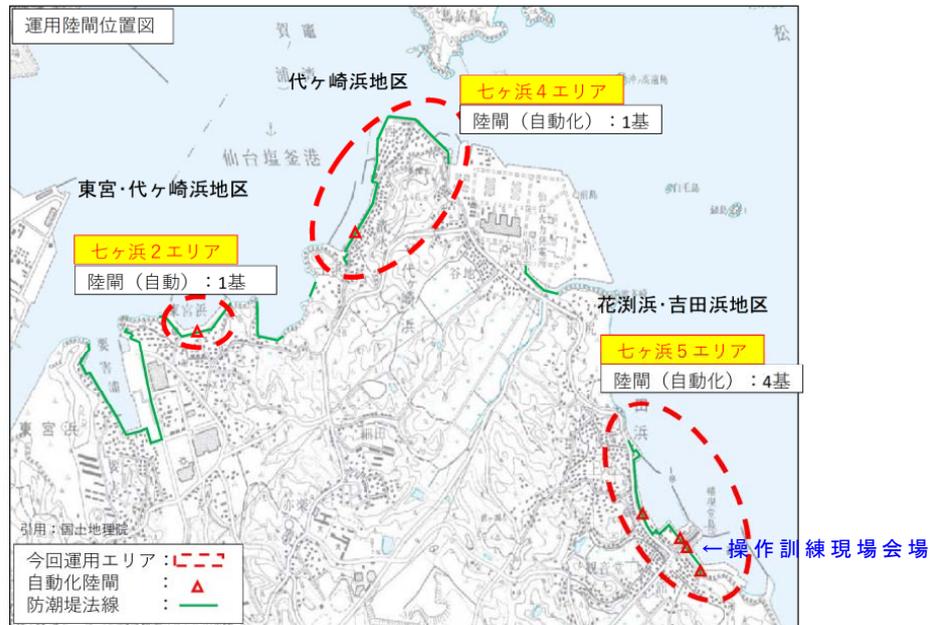
朝日地区（気仙沼市）



大石原地区（女川町）



東宮・代ヶ崎浜地区、代ヶ崎浜地区、花渚浜・吉田浜地区（七ヶ浜町）



中の島・貞山通地区（塩竈市）



3 操作訓練について

日 時：令和2年6月12日（金）午前10時から午前11時まで

会 場：七ヶ浜町 花渚浜地区（七港一陸40）周辺 ※上図参照

内 容：陸間閉鎖確認，避難行動（階段使用），挟まれ防止体験等

※新型コロナウイルス感染症対策のため，参加者の規模を縮小して行います。